

第22期末（2022年12月20日）

基準価額	22,877円
純資産総額	325億円
騰落率	△5.7%
分配金	0円

DCニッセイ／パトナム・ グローバル・コア株式

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2021年12月21日～2022年12月20日

第22期（決算日 2022年12月20日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「DCニッセイ／パトナム・グローバル・コア株式」は、このたび第22期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く主要先進国の株式に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



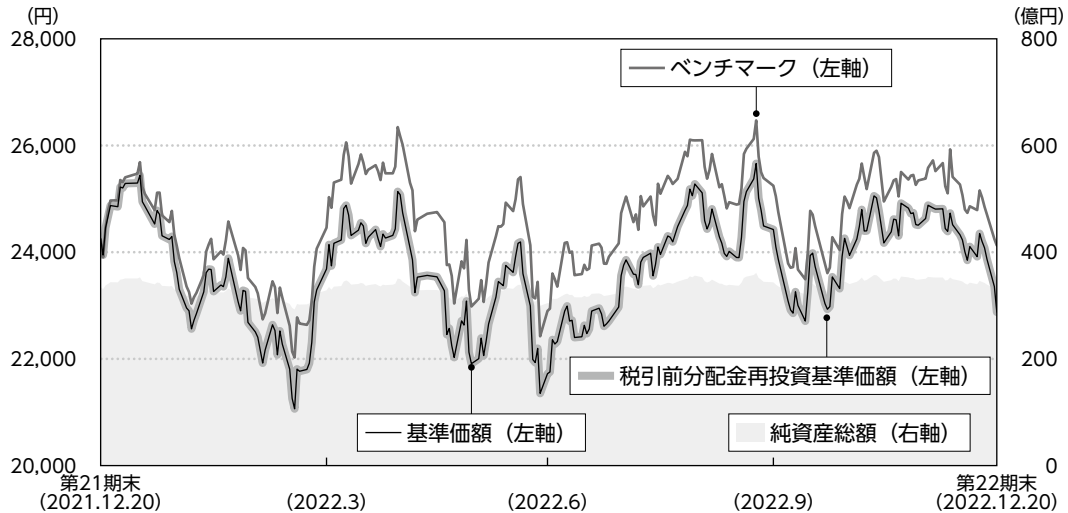
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2021年12月21日～2022年12月20日

基準価額等の推移



第22期首	24,248円	既払分配金	0円
第22期末	22,877円	騰落率 (分配金再投資ベース)	△5.7%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) ベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス(円ベース)で、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・2022年3月中旬から4月中旬にかけて、ロシアとウクライナの停戦協議への期待感などから株価が上昇したこと
- ・6月中旬から8月中旬にかけて、米国のインフレ鈍化や大手ハイテク銘柄の良好な決算等を受けて株価が上昇基調で推移したこと

<下落要因>

- ・期初から2022年3月上旬にかけて、世界的なインフレ懸念の中、ロシアのウクライナ侵攻を嫌気した投資家のリスク回避姿勢の強まりから、株価が下落基調で推移したこと
- ・4月下旬から5月中旬にかけて、インフレの深刻化を受けて米欧中央銀行による利上げを含む金融引き締め姿勢が、世界景気の悪化を招くとの見方が強まり株価が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	469円	1.980%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は23,689円です。
(投信会社)	(248)	(1.045)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(195)	(0.825)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(26)	(0.110)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	9	0.039	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
(株式)	(9)	(0.039)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	3	0.011	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(3)	(0.011)	
その他費用	5	0.020	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.015)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	486	2.050	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

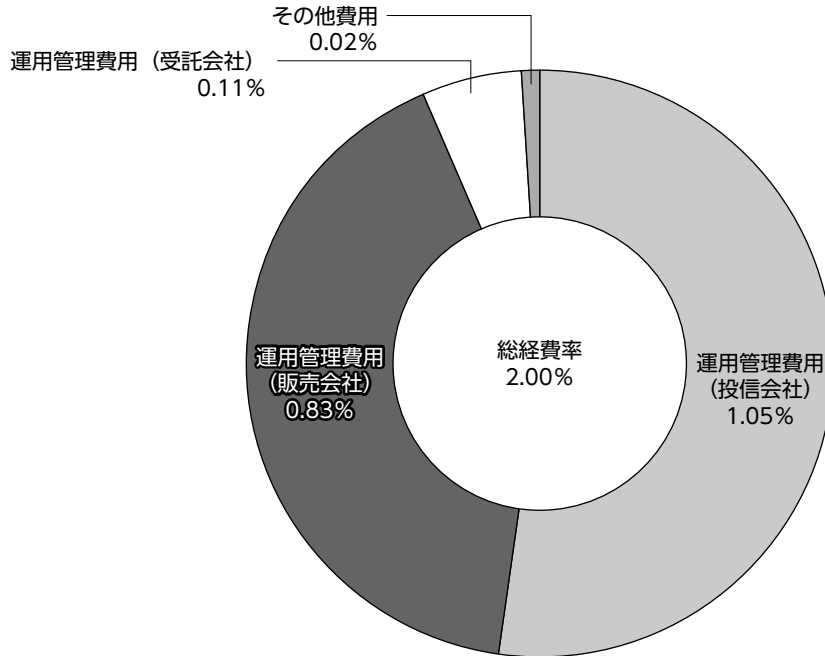
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.00%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

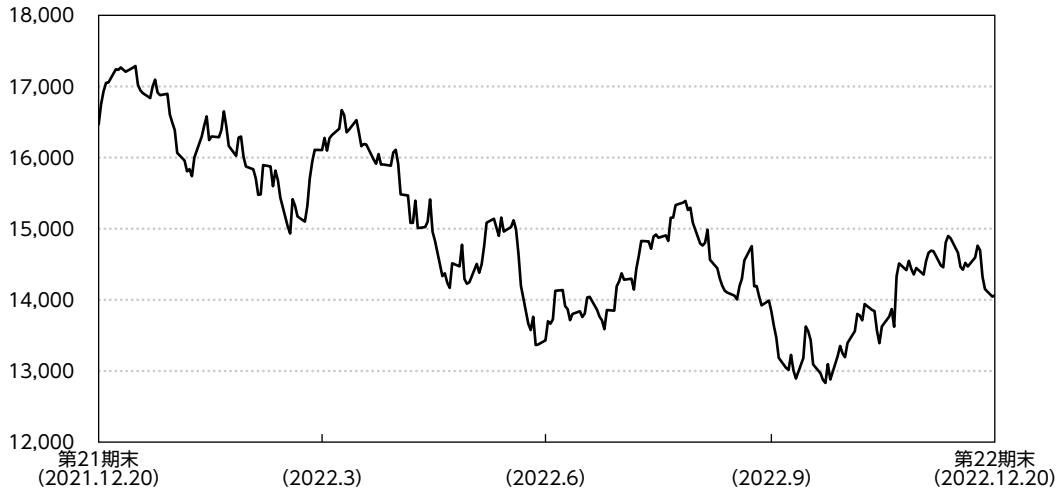
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

海外株式市況

【MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】



(注) 指数はブルームバーグのデータを使用しています。

海外株式市場は期を通じて見ると下落しました。

期初から2022年3月上旬にかけては、世界的なインフレ懸念の中、ロシアのウクライナ侵攻を嫌気した投資家のリスク回避姿勢の強まりから、株価は下落基調で推移しました。その後、ロシアとウクライナの停戦協議への期待感などから株価は上昇に転じましたが、4月下旬以降はインフレの深刻化を受けて米欧中央銀行による利上げを含む金融引き締め姿勢が、世界景気の悪化を招くとの見方が強まり再び下落しました。6月中旬以降は米国のインフレ鈍化や大手ハイテク銘柄の良好な決算等を受けて株価は上昇基調で推移しましたが、9月中旬以降は米消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回り、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを加速するとの見方が強まったことなどから下落しました。当期末にかけては米国のインフレにピークアウトの兆しが見え、FRBの利上げペース鈍化への期待感が高まったことから株価は上昇基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を原則として高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主に日本を除く主要先進国の株式に分散投資を行い、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標にアクティブ運用を行いました。運用にあたっては、ザ・パトナム・アドバイザーズ・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます）を委託しました。

銘柄選択においては強固なキャッシュフローをもち、継続的な成長が見込める優良銘柄を中心に組み入れを行いました。

業種別配分については前期末と比較して、ヘルスケアなどの比率を引き上げ、情報技術などを引き下げました。当期末時点における組み入れは比率の高い順に、情報技術（21.0%）、ヘルスケア（18.4%）、金融（13.4%）としており、ベンチマーク対比でヘルスケアなどを多め、エネルギーなどを少なめの配分としています。

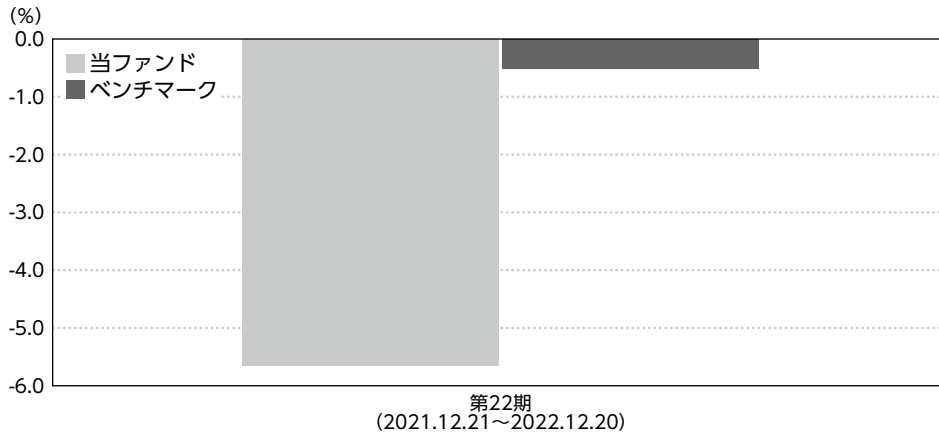
また、当期末時点における国・地域別配分は比率の高い順に、アメリカ（77.5%）、フランス（4.7%）、オランダ（3.9%）としています。

（注1）業種はG I C S分類（セクター）によるものです。なお、G I C Sに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。

（注2）比率は対純資産総額比です。

*ベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス（円ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は-5.7%となり、ベンチマーク騰落率（-0.5%）を下回りました。これはマザーファンドにおいて、素材や金融セクターでの銘柄選択等がマイナスに寄与したことなどによるものです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、見送らせていただきました。なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2021年12月21日~2022年12月20日
当期分配金（税引前）	—
対基準価額比率	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,513円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて実質的に日本を除く主要先進国の株式に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。

■マザーファンド

株式市場に対する過度に悲観的な見方は修正されつつあるものの、賃金インフレの持続性などから高いインフレ率が続く懸念は根強く、インフレに対処するFRBをはじめとした主要欧米中央銀行の積極的な金融引き締め姿勢は変わらないとみられます。一方で、引き締めペースを緩めるなどの転換点も迫っていると期待されており、引き続き米国を中心とした金融引き締め動向が主要なファクターとなる見込みです。景気悪化で企業業績見通しへの下方圧力は続いており、金融引き締めが続く限りは株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）は株価押し上げ要因にはなりづらく、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性が想定されます。

上記環境認識のもと、当マザーファンドでは利益成長が見込まれ、割安な水準で推移している銘柄を組み入れます。

業種別では、ヘルスケアなどの銘柄に比重を置き、エネルギーなどの銘柄には慎重なスタンスで個別銘柄選択を行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■ 組入ファンド

	第22期末 2022年12月20日
ニッセイ／パトナム・海外株式 マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

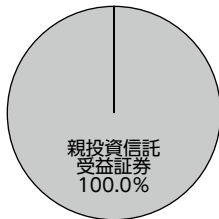
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

■ 純資産等

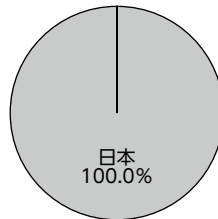
項目	第22期末 2022年12月20日
純資産総額	32,540,649,535円
受益権総口数	14,224,071,950口
1万口当たり基準価額	22,877円

(注) 当期間中における追加設定元本額は2,863,584,068円、同解約元本額は2,439,159,048円です。

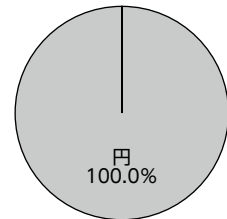
■ 資産別配分



■ 国別配分



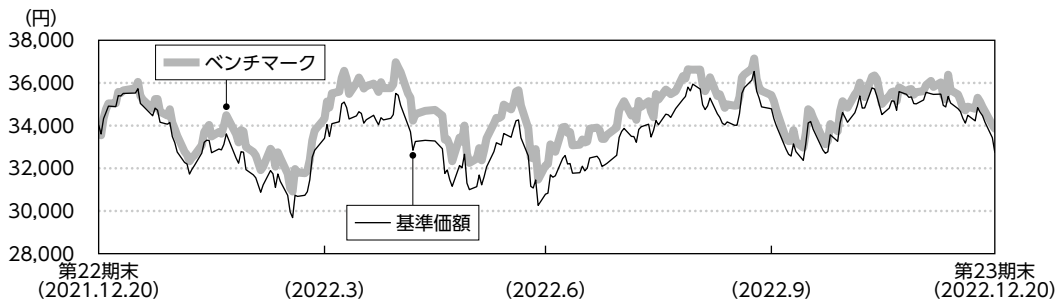
■ 通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2022年12月20日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 上位銘柄

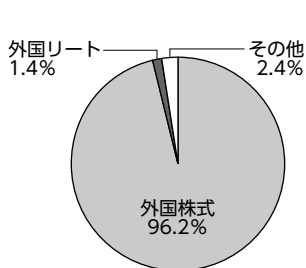
銘柄名	通貨	比率
MICROSOFT CORP	米ドル	4.2%
APPLE INC	米ドル	3.4
WALMART INC	米ドル	3.0
VISA INC-CLASS A SHARES	米ドル	2.6
BANK OF AMERICA CORP	米ドル	2.5
UNITEDHEALTH GROUP INC	米ドル	2.4
AMAZON.COM INC	米ドル	2.4
BOSTON SCIENTIFIC CORP	米ドル	2.2
INGERSOLL-RAND INC	米ドル	2.0
CONSTELLATION ENERGY	米ドル	2.0
組入銘柄数		66

■ 1万口当たりの費用明細

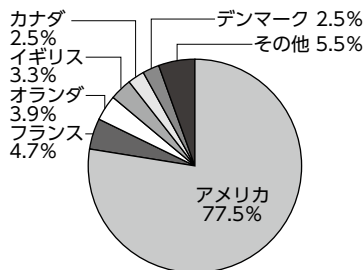
2021.12.21～2022.12.20

項目	金額
売買委託手数料	13円
(株式)	(13)
(投資信託証券)	(0)
有価証券取引税	4
(株式)	(4)
その他費用	5
(保管費用)	(5)
(その他)	(0)
合計	22

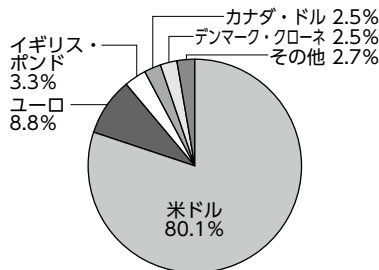
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2022年12月20日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	ベンチマーク	期中 騰落率	株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金					
	円	円	%	円		%	%	%	百万円
18期(2018年12月20日)	15,403	0	△10.7	15,403	17,641	△10.0	94.8	0.9	18,857
19期(2019年12月20日)	18,710	0	21.5	18,710	21,374	21.2	97.3	—	23,704
20期(2020年12月21日)	19,115	0	2.2	19,115	23,091	8.0	95.3	—	25,096
21期(2021年12月20日)	24,248	0	26.9	24,248	30,221	30.9	97.4	—	33,461
22期(2022年12月20日)	22,877	0	△ 5.7	22,877	30,070	△ 0.5	96.2	1.4	32,540

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配額)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注5) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク	騰落率		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	円	%		%	%		
(期首)2021年12月20日	24,248	—	30,221	—	97.4	—	
12月末	25,289	4.3	31,661	4.8	96.0	—	
2022年1月末	23,256	△4.1	29,378	△2.8	95.0	—	
2月末	22,640	△6.6	29,232	△3.3	95.7	—	
3月末	24,696	1.8	32,152	6.4	95.1	—	
4月末	23,532	△3.0	30,675	1.5	95.9	—	
5月末	23,449	△3.3	30,519	1.0	96.8	0.5	
6月末	22,724	△6.3	29,927	△1.0	94.2	1.0	
7月末	23,902	△1.4	30,983	2.5	93.6	1.2	
8月末	23,978	△1.1	31,230	3.3	95.3	1.4	
9月末	23,002	△5.1	29,508	△2.4	94.7	1.3	
10月末	25,055	3.3	32,234	6.7	95.3	1.3	
11月末	24,390	0.6	31,288	3.5	96.2	1.4	
(期末)2022年12月20日	22,877	△5.7	30,070	△0.5	96.2	1.4	

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2021年12月21日～2022年12月20日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド	2,021,339	6,755,597	1,919,379	6,423,993

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	30,046,573千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	42,501,693千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.70

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2021年12月21日～2022年12月20日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2022年12月20日現在

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド	9,834,932	9,936,893	32,542,331

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド全体の口数は13,159,901千口です。

投資信託財産の構成

2022年12月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド	32,542,331	98.9
コール・ローン等、その他	361,240	1.1
投資信託財産総額	32,903,571	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月20日における邦貨換算レートは、1米ドル134.54円、1カナダ・ドル98.56円、1香港ドル17.29円、1シンガポール・ドル99.18円、1イギリス・ポンド163.43円、1デンマーク・クローネ19.17円、1ユーロ142.64円です。

(注2) ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（42,610,949千円）の投資信託財産総額（43,403,241千円）に対する比率は98.2%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年12月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	32,903,571,837円
コール・ローン等	327,968,329
ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド(評価額)	32,542,331,432
未収入金	33,272,076
(B) 負債	362,922,302
未払解約金	25,874,190
未払信託報酬	336,173,830
その他未払費用	874,282
(C) 純資産総額(A-B)	32,540,649,535
元本	14,224,071,950
次期繰越損益金	18,316,577,585
(D) 受益権総口数	14,224,071,950口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,877円

(注) 期首元本額 13,799,646,930円
 期中追加設定元本額 2,863,584,068円
 期中一部解約元本額 2,439,159,048円

損益の状況

当期(2021年12月21日～2022年12月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 86,942円
受取利息	6,647
支払利息	△ 93,589
(B) 有価証券売買損益	△ 1,119,585,843
売却益	238,929,587
売却損	△ 1,358,515,430
(C) 信託報酬等	△ 660,268,637
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,779,941,422
(E) 前期繰越損益金	8,982,370,073
(分配準備積立金)	(8,982,432,685)
(繰越欠損金)	(△ 62,612)
(F) 追加信託差損益金*	11,114,148,934
(配当等相当額)	(18,774,090,260)
(売買損益相当額)	(△ 7,659,941,326)
(G) 合計(D+E+F)	18,316,577,585
次期繰越損益金(G)	18,316,577,585
追加信託差損益金	11,114,148,934
(配当等相当額)	(18,774,090,260)
(売買損益相当額)	(△ 7,659,941,326)
分配準備積立金	8,982,432,685
繰越欠損金	△ 1,780,004,034

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用は157,996,486円です。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	18,774,090,260円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	8,982,432,685円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	27,756,522,945円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	19,513.77円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

お知らせ

■運用体制の変更について

運用部門については、CO-CIO（取締役執行役員、統括部長）の2名体制からCIO（取締役執行役員）1名とCO-CIO（統括部長）1名の体制に変更しました。

新たにCIOが就任し、従来のCO-CIOのうちの1名（統括部長）が、引き続きCO-CIOを務めています。

(2022年3月25日)

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く主要先進国の株式に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	DCニッセイ／パトナム・グローバル・コア株式	ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド受益証券
	ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド	日本を除く主要先進国の株式
運用方法	DCニッセイ／パトナム・グローバル・コア株式	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎期、原則として経費控除後の利子・配当収入および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。	

ニッセイ／パトナム・海外株式 マザーファンド

運用報告書

第 23 期

(計算期間：2021年12月21日～2022年12月20日)

運用方針	①主に日本を除く主要先進国の株式に分散投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス（円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標にアクティブ運用を行います。	主要運用対象	日本を除く主要先進国の株式
	②運用にあたっては、ザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます。）を委託します。	運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

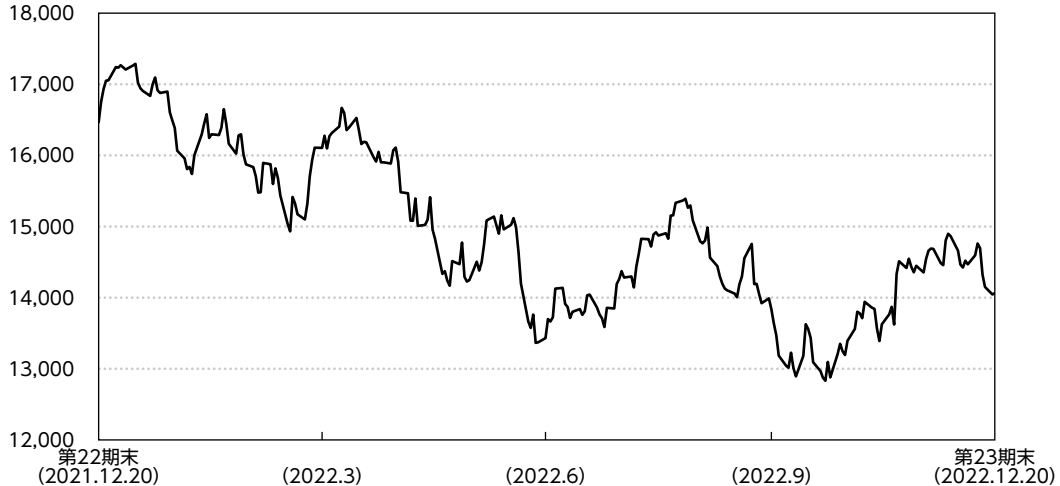
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2021年12月21日～2022年12月20日

海外株式市況

【MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】

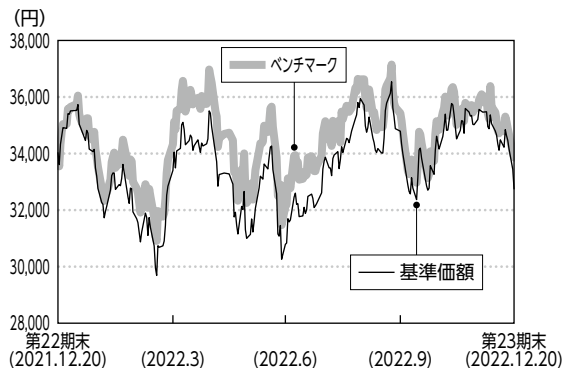


(注) 指数はブルームバーグのデータを使用しています。

海外株式市場は期を通じて見ると下落しました。

期初から2022年3月上旬にかけては、世界的なインフレ懸念の中、ロシアのウクライナ侵攻を嫌気した投資家のリスク回避姿勢の強まりから、株価は下落基調で推移しました。その後、ロシアとウクライナの停戦協議への期待感などから株価は上昇に転じましたが、4月下旬以降はインフレの深刻化を受けて米欧中央銀行による利上げを含む金融引き締め姿勢が、世界景気の悪化を招くとの見方が強まり再び下落しました。6月中旬以降は米国のインフレ鈍化や大手ハイテク銘柄の良好な決算等を受けて株価は上昇基調で推移しましたが、9月中旬以降は米消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回り、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを加速するとの見方が強まったことなどから下落しました。当期末にかけては米国のインフレにピークアウトの兆しが見え、FRBの利上げペース鈍化への期待感が高まったことから株価は上昇基調で推移しました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 2022年3月中旬から4月中旬にかけて、ロシアとウクライナの停戦協議への期待感などから株価が上昇したこと
- ・ 6月中旬から8月中旬にかけて、米国のインフレ鈍化や大手ハイテク銘柄の良好な決算等を受けて株価が上昇基調で推移したこと

<下落要因>

- ・ 期初から2022年3月上旬にかけて、世界的なインフレ懸念の中、ロシアのウクライナ侵攻を嫌気した投資家のリスク回避姿勢の強まりから、株価が下落基調で推移したこと
- ・ 4月下旬から5月中旬にかけて、インフレの深刻化を受けて米欧中央銀行による利上げを含む金融引き締め姿勢が、世界景気の悪化を招くとの見方が強まり株価が下落したこと

ポートフォリオ

主に日本を除く主要先進国の株式に分散投資を行い、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標にアクティブ運用を行いました。運用にあたっては、ザ・パトナム・アドバイザーズ・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます）を委託しました。

銘柄選択においては強固なキャッシュフローをもち、継続的な成長が見込める優良銘柄を中心に組み入れを行いました。

業種別配分については前期末と比較して、ヘルスケアなどの比率を引き上げ、情報技術などを引き下げました。当期末時点における組み入れは比率の高い順に、情報技術（21.0%）、ヘルスケア（18.4%）、金融（13.4%）としており、ベンチマーク対比でヘルスケアなどを多め、エネルギーなどを少なめの配分としています。

また、当期末時点における国・地域別配分は比率の高い順に、アメリカ（77.5%）、フランス（4.7%）、オランダ（3.9%）としています。

(注1) 業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は-3.8%となり、ベンチマーク騰落率（-0.5%）を下回りました。これは、素材や金融セクターでの銘柄選択等がマイナスに寄与したことなどによるものです。

今後の運用方針

株式市場に対する過度に悲観的な見方は修正されつつあるものの、賃金インフレの持続性などから高いインフレ率が続く懸念は根強く、インフレに対処するFRBをはじめとした主要欧米中央銀行の積極的な金融引き締め姿勢は変わらないとみられます。一方で、引き締めペースを緩めるなどの転換点も迫っていると期待されており、引き続き米国を中心とした金融引き締め動向が主要なファクターとなる見込みです。景気悪化で企業業績見通しへの下方圧力は続いており、金融引き締めが続く限りは株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）は株価押し上げ要因にはなりづらく、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性が想定されます。

上記環境認識のもと、当マザーファンドでは利益成長が見込まれ、割安な水準で推移している銘柄を組み入れます。

業種別では、ヘルスケアなどの銘柄に比重を置き、エネルギーなどの銘柄には慎重なスタンスで個別銘柄選択を行います。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額	
		期中 騰落率	期中 騰落率				
19期 (2018年12月20日)	円 20,371	% △ 8.9	15,113	% △10.0	% 94.8	% 0.9	百万円 28,424
20期 (2019年12月20日)	25,234	23.9	18,311	21.2	97.3	—	34,506
21期 (2020年12月21日)	26,299	4.2	19,782	8.0	95.2	—	35,630
22期 (2021年12月20日)	34,029	29.4	25,890	30.9	97.4	—	44,447
23期 (2022年12月20日)	32,749	△ 3.8	25,760	△ 0.5	96.2	1.4	43,097

(注1) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注2) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	
		騰落率	騰落率			
(期首) 2021年12月20日	円 34,029	% —	25,890	% —	% 97.4	% —
12月末	35,508	4.3	27,124	4.8	96.0	—
2022年 1 月末	32,711	△3.9	25,168	△2.8	95.0	—
2 月末	31,894	△6.3	25,043	△3.3	95.7	—
3 月末	34,848	2.4	27,545	6.4	95.1	—
4 月末	33,257	△2.3	26,279	1.5	95.9	—
5 月末	33,199	△2.4	26,146	1.0	96.8	0.5
6 月末	32,225	△5.3	25,638	△1.0	94.2	1.0
7 月末	33,948	△0.2	26,543	2.5	93.6	1.2
8 月末	34,118	0.3	26,754	3.3	95.3	1.4
9 月末	32,783	△3.7	25,279	△2.4	94.7	1.3
10月末	35,769	5.1	27,615	6.7	95.3	1.3
11月末	34,876	2.5	26,804	3.5	96.2	1.4
(期末) 2022年12月20日	32,749	△3.8	25,760	△0.5	96.2	1.4

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2021年12月21日～2022年12月20日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	13円 (13)	0.039% (0.039)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.011 (0.011)	
その他費用 (保管費用)	5 (5)	0.015 (0.015)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	22	0.065	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（33,581円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2021年12月21日～2022年12月20日

(1) 株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
外国	アメリカ	百株 13,109 (830)	千米ドル 101,463	百株 9,521	千米ドル 85,185	
	カナダ	38	千カナダ・ドル 786	545	千カナダ・ドル 2,274	
	オーストラリア	—	千オーストラリア・ドル —	7,860	千オーストラリア・ドル 8,885	
	香港	220	千香港ドル 1,754	—	千香港ドル —	
	イギリス	428	千イギリス・ポンド 1,498	1,661	千イギリス・ポンド 3,522	
	スイス	75	千スイス・フラン 608	1,687	千スイス・フラン 10,023	
	デンマーク	536	千デンマーク・クローネ 36,412	388	千デンマーク・クローネ 34,109	
	ノルウェー	—	千ノルウェー・クローネ —	5,072	千ノルウェー・クローネ 15,816	
	ユーロ	アイルランド	93	千ユーロ 956	—	千ユーロ —
		オランダ	168 (2)	1,600 (32)	42	651
フランス		1,020	5,156	147	867	

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) () 内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注4) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	(アメリカ) AMERICAN TOWER REIT INC	千口 21	千米ドル 5,218	千口 —	千米ドル —

(注) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2021年12月21日～2022年12月20日

株式

銘柄	買付			銘柄	売付		
	株数	金額	平均単価		株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
UNITEDHEALTH GROUP INC	14	953,130	65,282	CVS HEALTH CORP	72	913,870	12,657
BOSTON SCIENTIFIC CORP	151	794,989	5,243	QBE INSURANCE GROUP LTD	786	725,023	922
CONSTELLATION ENERGY	72	622,304	8,559	FIDELITY NATIONAL INFORMATION	55	710,417	12,777
NOVO-NORDISK A/S	48	581,616	12,051	TEXAS INSTRUMENTS INC	30	695,007	22,638
CASELLA WASTE SYSTEMS INC-A	56	542,654	9,553	AVERY DENNISON CORP	28	638,784	22,180
WEBSTER FINANCIAL CORP	76	518,907	6,827	TARGET CORP	25	605,006	23,359
DOLLAR GENERAL CORP	14	510,785	35,471	MEDTRONIC PLC	50	595,803	11,844
BAXTER INTERNATIONAL INC	51	495,958	9,667	WEBSTER FINANCIAL CORP	76	545,999	7,184
EASTMAN CHEMICAL COMPANY	33	475,547	14,069	HONEYWELL INTERNATIONAL INC	22	538,997	23,537
FORTIVE CORP	60	459,675	7,648	NOVARTIS AG	48	479,468	9,952

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2022年12月20日現在

(1) 外国株式

銘柄	期首 (前期末)		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ADOBE INC	148	141	4,635	623,662	ソフトウェア・サービス
AES CORP	1,705	1,485	4,187	563,413	公益事業
AMAZON.COM INC	44	888	7,540	1,014,552	小売
APPLE INC	763	813	10,761	1,447,876	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	254	416	4,325	582,017	半導体・半導体製造装置
ASML HOLDING NV	63	72	4,093	550,805	半導体・半導体製造装置
ASSURED GUARANTY LTD	821	639	3,908	525,879	保険
AVERY DENNISON CORP	278	—	—	—	素材
BALL CORP	297	—	—	—	素材
BANK OF AMERICA CORP	1,808	2,460	7,886	1,061,084	銀行
BIO-RAD LABORATORIES-CL A	49	106	4,259	573,045	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BLACKROCK INC	51	—	—	—	各種金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	1,516	6,943	934,148	ヘルスケア機器・サービス
CASELLA WASTE SYSTEMS INC-A	—	568	4,482	603,096	商業・専門サービス
CHARLES SCHWAB CORP	—	509	3,983	535,931	各種金融
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	23	24	3,395	456,891	消費者サービス
CITIGROUP INC	1,038	1,372	6,027	810,898	銀行
CONSTELLATION ENERGY	—	727	6,377	858,092	公益事業
COOPER COS INC/THE	135	113	3,573	480,810	ヘルスケア機器・サービス
CVS HEALTH CORP	694	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	249	186	4,812	647,432	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DEERE & CO	110	132	5,711	768,390	資本財
DOCUSIGN INC	169	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DOLLAR GENERAL CORP	—	144	3,491	469,697	小売
DYNATRACE INC	595	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EASTMAN CHEMICAL COMPANY	—	338	2,727	367,024	素材
ELI LILLY & CO	263	178	6,368	856,815	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIDELITY NATIONAL INFORMATION	530	—	—	—	ソフトウェア・サービス
FORTIVE CORP	—	601	3,822	514,341	資本財
GENERAL MOTORS CO	953	1,413	5,004	673,351	自動車・自動車部品
GINKGO BIOWORKS HOLDINGS INC	2,628	2,758	468	63,080	素材
HOME DEPOT INC	155	77	2,443	328,740	小売
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	224	—	—	—	資本財
INGERSOLL-RAND INC	796	1,282	6,547	880,856	資本財
INTUIT INC	70	74	2,838	381,830	ソフトウェア・サービス
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL PLC	595	—	—	—	資本財
KKR & CO INC -A	698	617	2,838	381,851	各種金融
LEVI STRAUSS & CO- CLASS A	1,384	1,881	2,964	398,837	耐久消費財・アパレル
LIBERTY GLOBAL PLC-SERIES C	1,736	2,147	4,025	541,607	電気通信サービス
LINDE PLC	145	158	5,167	695,220	素材
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	310	411	3,404	458,071	食品・飲料・タバコ
MEDTRONIC PLC	503	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO INC	349	504	5,515	742,092	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	535	554	13,320	1,792,197	ソフトウェア・サービス
NRG ENERGY INC	2,177	1,454	4,586	617,120	公益事業

ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド

銘柄	期首 (前期末)	当期末				業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
NVIDIA CORP		183	264	4,291	577,318	半導体・半導体製造装置
OTIS WORLDWIDE CORP		492	773	6,019	809,843	資本財
PAYPAL HOLDINGS INC		216	295	2,034	273,657	ソフトウェア・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS		91	80	5,808	781,470	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROPER TECHNOLOGIES INC		71	95	4,021	541,096	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC		197	280	3,612	485,996	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A		16	-	-	-	ソフトウェア・サービス
STARBUCKS CORP		-	396	3,892	523,721	消費者サービス
TARGET CORP		186	-	-	-	小売
TEXAS INSTRUMENTS INC		289	-	-	-	半導体・半導体製造装置
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		95	102	5,407	727,556	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
T-MOBILE US INC		-	168	2,379	320,099	電気通信サービス
TPG INC		-	843	2,491	335,147	各種金融
UNION PACIFIC CORP		278	296	6,109	821,924	運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC		-	146	7,644	1,028,499	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES		376	400	8,192	1,102,259	ソフトウェア・サービス
WALMART INC		556	679	9,696	1,304,515	食品・生活必需品小売り
WALT DISNEY CO		299	466	3,997	537,803	メディア・娯楽
WASTE CONNECTIONS INC		185	-	-	-	商業・専門サービス
ZEVIA PBC-A		747	-	-	-	食品・生活必需品小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	27,625 54	32,042 50	248,042 -	33,371,680 <77.4%>	
(カナダ)				千カナダ・ドル		
COGECO COMMUNICATIONS INC		531	567	4,084	402,584	メディア・娯楽
CONSTELLATION SOFTWARE INC		31	33	7,001	690,081	ソフトウェア・サービス
LIGHTSPEED COMMERCE INC		545	-	-	-	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,107 3	600 2	11,086 -	1,092,666 <2.5%>	
(オーストラリア)				千オーストラリア・ドル		
QBE INSURANCE GROUP LTD		7,860	-	-	-	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,860 1	- -	- -	- <->	
(香港)				千香港ドル		
AIA GROUP LTD		4,460	4,680	39,101	676,063	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,460 1	4,680 1	39,101 -	676,063 <1.6%>	
(イギリス)				千イギリス・ポンド		
ASHTED GROUP PLC		720	768	3,654	597,224	資本財
PRUDENTIAL PLC		2,497	1,524	1,608	262,934	保険
UNILEVER PLC		1,154	846	3,533	577,444	家庭用品・パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,372 3	3,140 3	8,796 -	1,437,604 <3.3%>	
(スイス)				千スイス・フラン		
LONZA GROUP AG		54	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVARTIS AG		406	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SIG GROUP AG		1,151	-	-	-	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,612 3	- -	- -	- <->	

ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド

銘柄	期首 (前期末)	当期末				業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
DSV A/S		170	—	—	—	運輸
NOVO-NORDISK A/S		—	392	35,927	688,727	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVOZYMES A/S		656	583	20,912	400,886	素材
小計		株数・金額 銘柄数<比率>	827 2	975 2	56,839 —	1,089,613 <2.5%>
(ノルウェー)				千ノルウェー・クローネ		
AUTOSTORE HOLDINGS LTD-W/I		5,072	—	—	—	資本財
小計		株数・金額 銘柄数<比率>	5,072 1	— —	— —	— <—>
(ユーロ／アイルランド)				千ユーロ		
KERRY GROUP PLC-A		427	521	4,505	642,712	食品・飲料・タバコ
小計		株数・金額 銘柄数<比率>	427 1	521 1	4,505 —	642,712 <1.5%>
(ユーロ／オランダ)						
HEINEKEN NV		472	625	5,526	788,262	食品・飲料・タバコ
KONINKLIJKE DSM NV		225	200	2,328	332,105	素材
小計		株数・金額 銘柄数<比率>	698 2	826 2	7,854 —	1,120,368 <2.6%>
(ユーロ／フランス)						
AXA SA		1,605	1,712	4,495	641,287	保険
BUREAU VERITAS SA		608	1,111	2,720	388,066	商業・専門サービス
EURAZEO		740	639	3,688	526,107	各種金融
SANOFI		—	364	3,234	461,318	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計		株数・金額 銘柄数<比率>	2,954 3	3,827 4	14,138 —	2,016,779 <4.7%>
ユーロ計		株数・金額 銘柄数<比率>	4,080 6	5,175 7	26,499 —	3,779,860 <8.8%>
合計		株数・金額 銘柄数<比率>	57,017 74	46,613 65	— —	41,447,488 <96.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注4) 業種はG I C S分類（産業グループ）によるものです。なお、G I C Sに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。

(2) 外国（外貨建）投資信託証券

銘柄	期首 (前期末)	当期末				
		口数	口数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			千口	千口	千米ドル	千円
AMERICAN TOWER REIT INC		—	—	21	4,422	595,067
合計		口数・金額 銘柄数<比率>	— —	21 1	— —	595,067 <1.4%>

(注1) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

投資信託財産の構成

2022年12月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	41,447,488	95.5
投資信託証券	595,067	1.4
コール・ローン等、その他	1,360,685	3.1
投資信託財産総額	43,403,241	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月20日における邦貨換算レートは、1米ドル134.54円、1カナダ・ドル98.56円、1香港ドル17.29円、1シンガポール・ドル99.18円、1イギリス・ポンド163.43円、1デンマーク・クローネ19.17円、1ユーロ142.64円です。

(注2) 外貨建純資産(42,610,949千円)の投資信託財産総額(43,403,241千円)に対する比率は98.2%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年12月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	54,720,914,408円
コール・ローン等 株 式(評価額)	1,006,788,638 41,447,488,118
投資信託証券(評価額)	595,067,998
未 収 入 金	11,641,529,138
未 収 配 当 金	30,040,516
(B) 負債	11,623,593,217
未 払 金	11,547,408,617
未 払 解 約 金	76,183,781
そ の 他 未 払 費 用	819
(C) 純資産総額(A-B)	43,097,321,191
元 本	13,159,901,705
次 期 繰 越 損 益 金	29,937,419,486
(D) 受益権総口数	13,159,901,705口
1万口当たり基準価額(C/D)	32,749円

(注1) 期首元本額 13,061,856,296円

期中追加設定元本額 3,216,633,007円

期中一部解約元本額 3,118,587,598円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ/パトナム・グローバルバランスオープン(債券重視型) 32,750,822円

ニッセイ/パトナム・グローバルバランスオープン(標準型) 77,948,651円

ニッセイ/パトナム・グローバルバランスオープン(株式重視型) 46,118,897円

ニッセイ/パトナム・グローバルバランスオープン(標準型) VA(適格機関投資家専用)
6,871,992円

ニッセイ/パトナム・グローバルバランス(債券重視型) SA(適格機関投資家限定)
79,672,992円

ニッセイ/パトナム・グローバルバランス(標準型) SA(適格機関投資家限定)
420,760,414円

ニッセイ/パトナム・グローバルバランス(株式重視型) SA(適格機関投資家限定)
257,888,787円

DCニッセイ/パトナム・グローバル・コア株式 9,936,893,167円

DCニッセイ/パトナム・グローバルバランス(債券重視型) 174,928,316円

DCニッセイ/パトナム・グローバルバランス(標準型) 998,630,929円

DCニッセイ/パトナム・グローバルバランス(株式重視型) 1,000,914,224円

ニッセイ/パトナム・グローバルバランス(成長型) SA(適格機関投資家限定)
32,549,251円

ニッセイ/パトナム・グローバル・コア株式 SA(適格機関投資家限定)
990,686円

DCニッセイバランスアクティブ 92,982,577円

損益の状況

当期(2021年12月21日~2022年12月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	572,527,576円
受取配当金	560,357,748
受取利息	10,460,195
その他収益	1,962,602
支払利息	△ 252,969
(B) 有価証券売買損益	△ 1,901,545,554
売 買 損 益	9,870,757,927
売 買 損 益	△ 11,772,303,481
(C) 先物取引等損益	△ 223,720,678
取 引 損 益	91,875,830
取 引 損 益	△ 315,596,508
(D) 信託報酬等	△ 6,557,912
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 1,559,296,568
(F) 前期繰越損益金	31,386,024,274
(G) 追加信託差損益金	7,493,544,421
(H) 解約差損益金	△ 7,382,852,641
(I) 合計(E+F+G+H)	29,937,419,486
次 期 繰 越 損 益 金(I)	29,937,419,486

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (G)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (H)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCI コクサイ・インデックス (円ベース)

MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。